



森林組合だより



岐阜県伐木安全技術評価会2025（岐阜県立森林文化アカデミー）

組合長挨拶

春寒の候、組合員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、組合運営に格別のご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨年は世界情勢の不安定や人材不足、更には物価高騰など日本経済に大きな変動が生じた一年でした。日本経済の動向は住宅産業資材並びに物資物流の混乱が木造住宅関連産業に影響し、戸建て住宅の建築が減少して木材需要も減少している状況です。この中で、大手ハウスメーカーでは非住宅木造建築に舵を切る状況であり、今後の木材需要には特に注視しなければならないと考えています。

一方で建築基準法の改正により、今後集合住宅や事務所、店舗、病院・福祉施設等の中層建築の木造化が進むことが期待されます。防耐火基準の合理化による準耐火構造の木造4階建て集合住宅の推進、中規模店舗の木造化・木質化モデルの普及や都市(まち)の木造化推進法による木材利用の促進等、各所で木材利用の促進策が講じられていることは林業にとっても大きな期待が持てる背景となっています。

また、来るべき脱炭素社会を見据えつつ急速なエネルギー転換による弊害も考慮しなければなりません。CO₂の固定化に役立つ森林資源の利用が一般常識となり、森林は脱炭素の重要な要素と叫ばれています。このことは木材界を取り巻く絶好の機会と期待しています。

当組合の事業では、上半期の実績から予想される年間木材生産量は51,000㎥と目標達成に邁進しているところです。木材センター市売り取扱計画45,500㎥、長良川木材事業協同組合への納材計画30,000㎥に対し、組合員と事業者のご協力により計画以上の実績を確保できる見込みとなっています。森林整備事業は986haの施業計画に対し概ね達成できる運びとなります。路網整備事業においても開設延長18,763m、補修延長45,000mの計画に対し概ね目標達成できると見込んでいます。

さらに森林環境譲与税の活用は、市と連携しながら郡上森林マネジメント協議会を中心に ①郡上材の販売促進を図るためのサプライチェーンの構築、②林業事業者生産向上技術指導、③市町村が行う森林管理制度の森林経営意向調査と森林境界明確化事業、の有効活用を図っていきます。

また、組合は地域森林の再生産循環型構造構築のために皆伐・再造林を推進し、将来に向け森林の理想的な林分形成(林齢の平準化)を構築する事業を推進しています。郡上地域が将来にわたって森林資源を確保し続けるためには、再造林を実施し次の世代に繋いでいかなければなりません。一昨年、再造林を推進するための『郡上地域森林・林業循環基金』制度を、当組合と長良川木材事業協同組合及び市内バイオマス燃料供給事業所が連携して創設しました。これにより未利用材(枝葉・小短木)の受入れ体制が市内で整いましたので、専用トラックの導入を行いました。基金を有効に活用し、生産量をさらに増加させるよう努めてまいります。また、森林管理の国際基準(FSC)の理念を遵守し災害に強い森林づくりを行い、組合員の皆様が安心して組合に山を任せられる組織となるように運営してまいりますので、より一層のご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様の益々のご発展とご健勝を祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。

労働災害防止への取り組みと成果

重度災害等、大幅減少!!

自:令和7年2月～至:令和8年1月

□ 組合の現状と組織

郡上森林組合は森林技術者数46名(県内第二位)により林産、保育、路網、流通の各事業を行い、素材生産量は54,200m³/年(令和6年度)を誇る県下トップの組合です。

区分	人数	備考
職員・嘱託員	28人	
専門技術職員	8人	
森林技術者	46人	県内2位
合計	82人	

令和7年4月現在

□ 増加し始めた労働災害 ～令和5年から増加へ～

休業4日以上労働災害は令和4年に0件であったが年4件ほどが常に発生しており、重大災害防止の必要性から抜本的な対応を講じることが急務となってきました。

	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年
休業4日以上	4件	4件	4件	0件	3件	4件	1件
休業4日未満	4件	5件	3件	5件	11件	3件	3件

※ 休業4日以上 最長289日

※ 令和7年 休業4日以上 腰痛(ギックリ腰)1件、4日未満は蜂刺され等



岐阜八幡労働基準監督署
安全パトロール



安全衛生委員会(毎月)



安全衛生大会(9月25日)

□ 労働災害防止を最重点事項 「安全が第一」 全員が一丸となって!!

令和7年は岐阜八幡労働基準監督署様のご指導もいただき、組織改革と安全規定の見直しをもとに役職員・技術者が一丸となって「ゼロ災」に取り組みました。

～主な取り組み～

安全衛生管理体制の見直しと活性化

- ・機械作業におけるリスクアセスメントの実施とリスク軽減
- ・安全衛生教育 リスクアセスメント、教育訓練
作業手順の見直しと周知徹底
- ・安全衛生委員会 情報の共有と防止策の検討等
- ・安全・衛生管理者の職務の活性化
- ・安全パトロール、監督パトロールの実施
- ・関係請負者に対する安全に対する義務の履行と意識啓発
- ・機械の点検、管理の実践
- ・現場意識の高揚のため無災害表彰の拡充

□ 潜在脳力を高め 目指せゼロ災害-「見えてるつもり」に潜む危険-

安全衛生大会では、(株)脳レボ 代表取締役 川谷潤太氏を講師に招き表記を題して、KY活動(危険予知)、確認・点検→リスクマネジメント、準備、情報収集、日々反省・日々改善・日々成長する意識の大切さを学び、作業手順や機械の点検ほか小さなことから見直し、取り組むことができるようになってきました。

□ 重度災害等の大幅減少!! ～ゼロ災が見えてきた～

様々な取り組みにぐわえ、現場パトロールでは「やらなければいけないことは必ずやる、やってはいけないことは絶対やらない、やらせない」、「急がず、慌てず、確実に」を論し、実践してもらったことで、重篤災害なし、軽微な災害も減少した一年とすることができました。



日次点検



安全パトロール(組合長)

□ ゼロ災害をめざして ～災害減少が生産量増加に!～

人員減少の中で、全員体制で取り組んできた一年でしたが、ゼロ災害にはいかなかったものの災害が減少したことで欠員数も減少し、現場作業が円滑にできるようになったことなどから生産量の増加がみられる結果となりました。

この取り組みを継続し、「ゼロ災害を目指すことは皆の安全を守ること」を第一とし、事業量拡大等、組合の運営の堅実化に努めてまいります。

相続登記の申請義務化/住所氏名の変更登記義務化

令和6年4月1日から**相続登記の申請が義務化**されたことは以前にも少し触れました。建物や土地を相続したときは、相続を知った日から**3年以内**に法務局に相続登記の申請を義務付けるもので、過去の相続分も義務化の対象になります。所有者不明土地問題を解決する為に違反者には10万円以下の過料が科されることになります。

また、令和8年4月からは**住所・氏名の変更登記の申請が義務化**されます。土地や建物の所有者の住所や氏名を変更した日から**2年以内**に法務局に変更の登記申請をする必要があります。違反者には5万円以下の過料が科されます。土地や建物が管理されずに荒廃したり、大規模災害時の対応が困難になるのを防ぐ目的と、不動産取引等を円滑に進める目的があります。

登記簿上の情報を常に最新に保つ事が所有者不明土地の抑制に繋がります。相続登記詳細については法務省ホームページまたは、最寄りの法務局までご相談をお願いします。

総代改選/林業推進委員改選について

令和8年度は森林組合総代および林業推進委員の改選時期にあたります。各地域の林業事業を円滑にとりおこなう為、各自治会に推薦を依頼しています。改選日時は以下のとおりですのでお願いします。

総 代：～令和8年7月3日まで
林業推進委員：～令和8年3月31日まで

令和7年安全衛生大会開催

令和7年9月25日 郡上市総合文化センターにて安全衛生大会を開催しました。今年は業務を委託している11の協力事業体の方にもご参加いただきました。講師には多数のアスリートやスポーツチームのメンタル指導をしている株式会社脳レボ代表取締役 川谷潤太氏をお迎えし、安全技術ではなく、ミスを減らす為の心の持ちかたについて講義いただきました。現場・事務職を問わず実践できる楽しい内容で、参加者にも非常に評判が良くあっという間の時間となりました。

また、無災害15年表彰として森林技術者の國安俊一さんと森明典さんが表彰されました。お二人は造林の仕事を経て、現在では林産の現場で木材を搬出する事業に携わっております。今後とも無事故でのご活躍を期待しております。

最後に山本英秀班長会長が大会宣言を行い令和7年度安全衛生スローガン『慌てるな焦った時ほどまず確認』に基づき、労働災害撲滅に向けての行動を再確認しました。

森林組合だけでなく、参加いただいた協力事業体の方々も安全意識が向上する機会になれば幸いです。



國安 俊一さん



森 明典さん

大和製材関連施設解体工事

郡上森林組合発足以前から大和町徳永にある旧大和製材工場が解体されました。各種製材および加工も行う工場として、合併当時は工員13名と担当職員6名が勤務し年間3,000㎡を超える加工を行っていましたが、設備の老朽化と大型工場との競争に伴い平成20年6月に郡上森林組合としての製材工場を廃止、平成21年より設備を他事業体へ貸付け運用を行っていました。事業者の撤退をうけ、地権者への説明、令和7年9月より解体工事に着手、11月解体造成工事が完了し更地となり、地権者へ返還されました。



忌避剤はどこまで通用するか？

郡上農林事務所 林業課森林整備係

再造林と獣害対策

再造林地でのシカによる食害が問題となっています。森林組合では食害を防ぐために忌避剤散布を実施してきましたが、近年は食害を受けるケースが発生しています。

※忌避剤は毒ではないので、他にエサが少なければ植栽木が食べられてしまいます。



写真 採食されたスギ植栽木



写真 再造林地で撮影されたシカ

忌避剤が使える場所はどこ？

シカ柵やツリーシェルターは、維持管理が大変、コストが高い等の弱点があります。そのため、効果がある場所では忌避剤散布を続けることが望ましいです。では、忌避剤が適用できる場所はどこなのか？

そこで、岐阜県郡上農林事務所では、造林地の食害状況を把握するため、R5・R6・R7(春)に忌避剤散布を実施したすべての造林地(198か所)を調査しました。各造林地に10m四方のプロットを設置し、植栽木の被害状況、樹高を記録しました。

調査の結果

図1に調査結果を示します。被害が少ない造林地と多い造林地の二極化する傾向にありました。広葉樹は被害が多く、カラマツでは被害が少なくなりました。

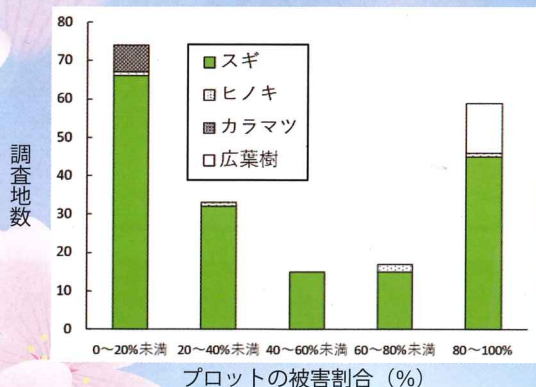


図1 調査結果

図2に地域ごとの調査結果を示します。食害状況には、明確な地域差がありました。

■地域ごとの被害傾向

- ・明宝:被害が多く、忌避剤は通用しない。
- ・北部:被害が少なく、忌避剤適用可能。
- ・南部:被害が多い造林地と少ない造林地が混在。
忌避剤が適用できるか微妙。

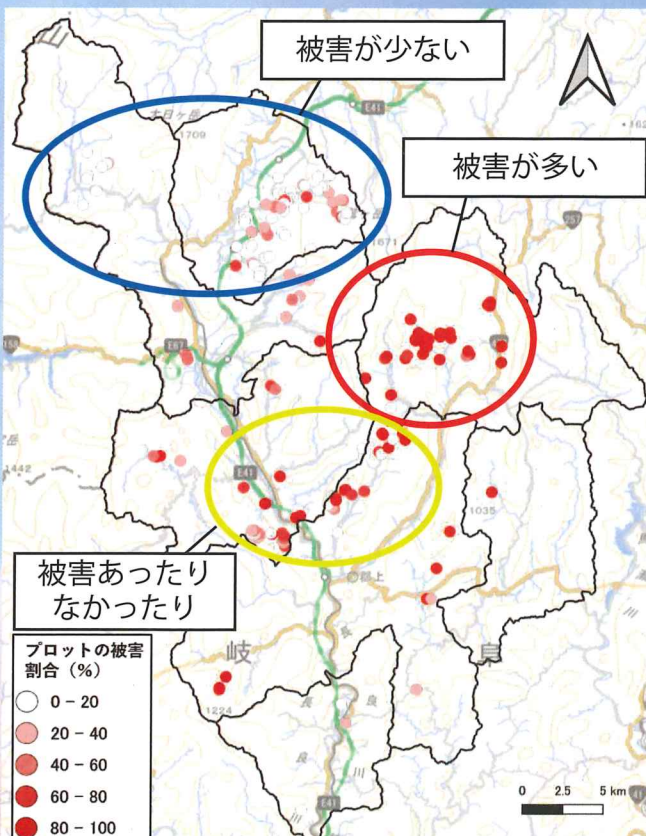


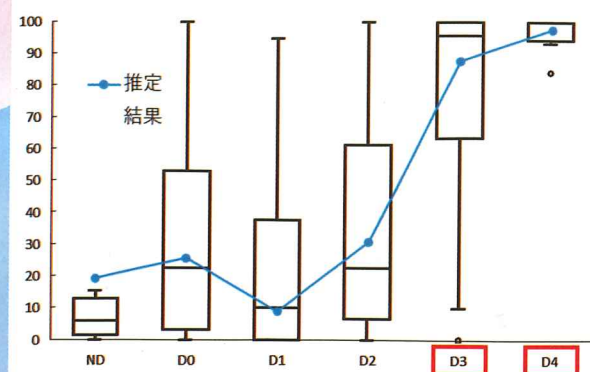
図2 地域ごとの調査結果(地理院地図を使用)

シカとの関係は？

なぜ食害状況には地域差があるのでしょうか？シカとの関係はどうなっているのでしょうか？そこで、スギ再造林地144か所※1を対象にスギ被害割合に影響を与える要因を分析しました※2。

分析の結果※3、下層植生衰退度(SDR)※4、積雪深、傾斜が被害割合に影響を与えている結果となりました※5。特に、下層植生が衰退している場所(SDR:D3以上)では被害割合が急激に高まりました(図3)。これは、下層植生が衰退している場所は、森林内のエサが少なく、植栽木が採食されやすいためであると考えられました。一方、下層植生が健全である場所は、森林内にエサが多く、シカが多くても植栽木は採食されにくいと考えられました。

被害割合(%)



健全

下層植生衰退度 (SDR)

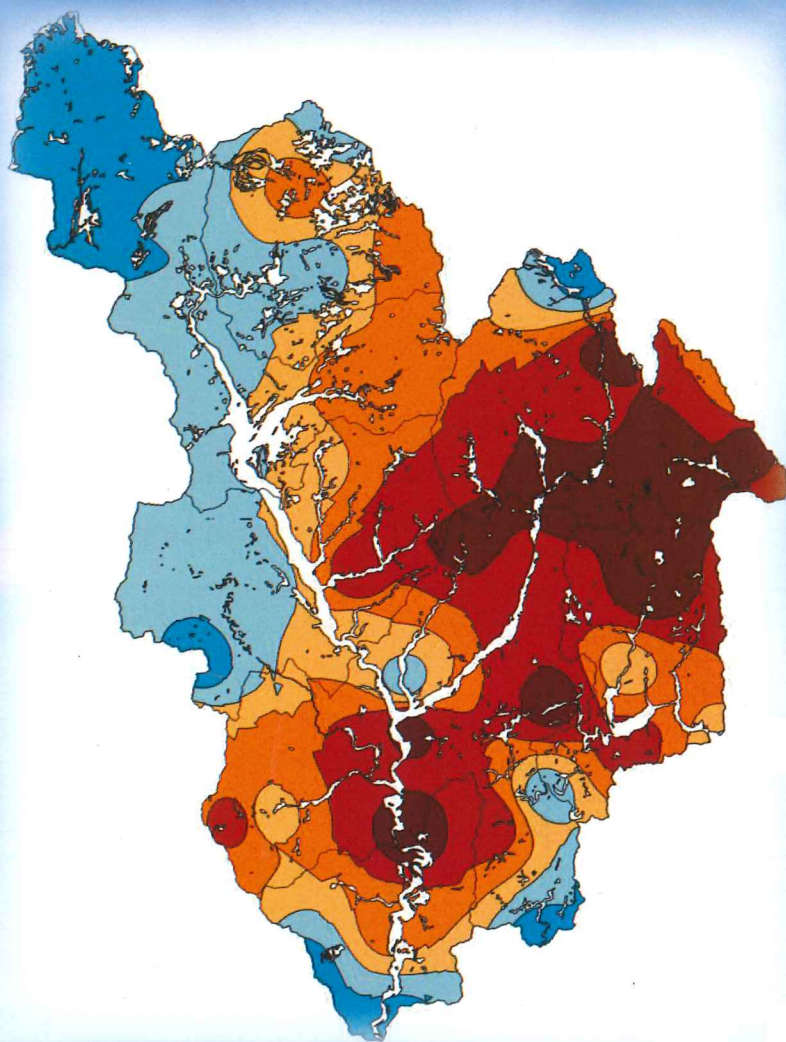
衰退

図3 下層植生衰退度と被害割合

箱ひげ図は調査結果、折れ線は推定結果を示す

今後の対策

下層植生が衰退している地域(SDRがD3以上・図4の赤が濃い場所)では、忌避剤では食害を受ける可能性が高いです。これらの地域では、今後はシカ柵の設置を行うことが望ましいと考えます。



健全

衰退



図4 郡上市のR6下層植生衰退度(SDR)(岐阜県作成)

- 1: 分析はスギ再造林地144か所を対象に実施。分析対象を食害を受けやすい平均樹高250cm以下の調査地に限定して実施した
- 2: 目的変数をスギ被害割合、説明変数をシカ密度、SDR、傾斜、地形、斜面方位および積雪深としてGLMMを構築した
- 3: AICによりモデル選択。ΔAIC≤2となった5つのモデルすべてでSDR、積雪深および傾斜が有意な説明変数として選択された
- 4: 下層植生衰退度(SDR): 落葉広葉樹林の下層植生の衰退程度。岐阜県が調査しており、分析にはR6年度の結果を利用した
- 5: 積雪深、傾斜の結果は紙面の都合上省略。積雪深は少ないほど、傾斜は大きいほど、被害割合が高まった

岐阜県伐木安全技術評価会2025

令和7年11月9日 岐阜県立森林文化アカデミーにて開催された岐阜県伐木安全技術評価会2025に若手森林技術者4名が参加しました。①丸太合わせ輪切り競技②伐倒競技③枝払い競技をとおして安全かつ正確な伐木技術の習得と、技術者同士の交流を目的として毎年開催されている催しです。

かつてこの評価会に参加した森林技術者も現在では審判員として参加し、若手の育成および林業の魅力発信に貢献しています。



従業員募集

郡上森林組合では森林技術者、職員を募集しています。
育児休業や有給休暇の取得実績も多く、ワークライフバランスのとれた職場環境です。

内容については採用ページまたはハローワークにてご確認ください。



←郡上森林組合
採用HPはこちら

木材市況単価

樹種	長さ(m)	径級(cm)	木材センター 1月30日市売り		樹種	長さ(m)	径級(cm)	木材センター 1月30日市売り	
			平均値	高値				平均値	高値
すぎ	3.0	13cm以下	—	—	ひのき	3.0	13cm以下	—	—
		14cm	13,200	—			14cm	18,800	—
		16～18cm	14,700	—			16～18cm	22,000	—
		20～22cm	14,800	—			20cm以上	20,000	—
		24cm以上	13,400	—					
	4.0	13cm以下	—	—		4.0	13cm以下	13,000	—
		14cm	13,100	—			14cm	19,500	—
		16～18cm	14,200	—			16～22cm	22,000	—
		20～22cm	15,000	—			24～28cm	20,000	—
		24～28cm	15,000	—			30cm以上	20,000	56,800
		30cm以上	14,500	30,200					
	6.0	16～18cm	—	—		6.0	16～18cm	—	—
		20cm上	—	—					

※郡上森林組合ホームページにて令和8年度貯木場営業日程表をアップしました。

発行：郡上森林組合

Tel(0575)67-1133 Fax(0575)67-1132

〒501-4223 岐阜県郡上市八幡町稲成525番地7

<https://www.gujyo-forest.jp>

E-mail : gujyo-shinrin@gujyo-forest.jp